

事業番号	15 05 04	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	学校芸術文化振興事業費 （みすずかる信濃の文化振興事業費）	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
		実施期間	不明～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】
	・高校生の文化部への加入率は3割程度で、各学校での文化部の活性化が望まれている。 ・活動への取組状況には、学校によって差があり、活動・支援体制が明確でない学校では、活動が停滞している。
	【目指す姿】
	・優れた文化芸術に触れる機会を通じ、豊かな感性に恵まれた生徒を育てる。 ・各文化部門や学校文化部の取組の充実などにより、県内生徒の更なる技能力向上を目指す。 ・生徒が、全国大会など高いレベルを目標にクラブ活動に取り組むことで、目的意識や向上心を育む。
	【実施内容】
	・第42回全国高等学校総合文化祭（2018信州総文祭）を次世代につなぐ文化部活性化事業の実施 など

指標及びその達成状況 [↑ : 改善、 ↓ : 悪化、 → : 変化なし]						区分(単位:千円)		H30年度	R1年度	
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	前年度繰越	0	0
1	全国大会・ブロック大会出場文化系クラブ数	19	21↑	20↓	19	達成		現計予算	266,094	17,893
								合計(A)	266,094	17,893
								うち一般財源	248,086	11,360
								決算額(B)	251,333	17,800
								職員数(人)	7	1

成果指標設定理由	平成30年度の第42回全国高等学校総合文化祭開催を契機とし、高校生のレベルアップが図られたかを明確に示す全国大会等の出場クラブ数を成果目標として設定。
----------	---

達成状況の分析	2019さが総文祭にはH29年度を上回る20部門に生徒が参加し、6部門において受賞、入賞を果たした。一方で総文祭を除いた全国大会・ブロック大会への参加者数はやや減少した。長野県高等学校文化連盟発行の「高文連ながの 第29号」に、全国総文祭に参加した各部門の実績と生徒の感想等を掲載し、県内の高校に報告周知している。
---------	---

主な取組	✓文化部活動の活性化 (高等学校文化芸術フェスティバルへの支援) ・県フェスティバルにのべ生徒3,270人が参加 ・支部フェスティバルにのべ生徒5,280人が参加		
	✓全国大会出場による文化部活動のレベルアップ (大会生徒派遣事業による支援) ・全国大会に37校の生徒が進出		
	✓学校の枠を超え、地域と連携する文化活動の活性化 (2018信州総文祭後継文化部活性化事業による支援) ・オーケストラ専門部が複数の学校の生徒を対象に技術講習会を開催 ・のべ1,193人が活動に参加		

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・全国高等学校総合文化祭に携わった生徒が卒業していく中で、全国大会など高いレベルへの大会への参加を目標に掲げて、高い水準を維持した活動を行うことが必要。	・文化部活動の裾野が広がり、多くの生徒が参加するように、各専門部の活動を支援するとともに、2018信州総文祭で得た貴重な経験を継承して、信州の文化活動の発展を目指す。 ・全国大会やブロック大会に参加する生徒の支援により、レベル向上を目指す。

事業番号 15 05 04 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	学校芸術文化振興事業費 (みすずかる信濃の文化振興事業費)	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	----------------------------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	高等学校文化・芸術フェスティバル事業費	5,000 千円	5,394 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	長野県高等学校文化・芸術フェスティバル開催負担金	負担金	県単位・支部単位の高校生の文化活動発表会を開催し、経費の一部を負担 【県大会 のべ453校 399団体 3,270人】 【支部大会 のべ370校 446団体 5,280人】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	大会生徒派遣事業費	9,921 千円	9,921 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高等学校文化振興事業交付金	負担金	全国大会・ブロック大会に出場する生徒の参加経費の一部を助成 【ブロック大会 5部門 のべ18校 478人】 【全国大会 8部門 のべ37校 229人】 【全国総文祭 20部門 のべ439人】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	芸術文化鑑賞事業費	1,045 千円	862 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県立高校への助成費	直接	学校行事として行う芸術文化鑑賞に関する経費の一部を支援 【27校、5,257人】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	2018信州総文祭後継文化部活性化事業	— 千円	1,623 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高等学校文化振興事業負担金	負担金	2018信州総文祭開催を契機に活性化した文化部活動のレベルアップを通し、信州の文化芸術活動の発展を図るため、技術講習会、発表会の開催経費を負担 【補助件数1件。のべ61回の講習会 1,193人】